

# 青木村消防団広報

## KODAMA

発行／青木村消防団 〒986-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111  
発行責任者／小林忠彦 編集／青木村消防団本部班

No. 34

発行：令和4年12月1日

### 青木村消防団によせて 青木村消防団長 小林 忠彦



青木村消防団団長の小林忠彦と申します。村民の皆様には消防団に對しまして、心強いご声援をいただきまして大変感謝しております。早いもので令和4年も終りを迎える時期となりました。その様な中で、消防団で行ってきた主な活動についてご報告いたします。令和4年4月には、新役員になった皆さんが無線機器に慣れるための無線通信訓練の実施。5月は、可搬ポンプの運用方法や警備方法を学ぶ青木村消防講習会の実施。同月、総務省消防庁より貸与された、指揮車両のお披露目式を実施いたし

ました。6月は、ポンプ操法・ラッパ吹奏の訓練発表会として、分団毎・班毎に分かれて訓練の発表会を実施いたしました。7月は長野県消防防災航空隊（防災ヘリ）との合同訓練前の事前訓練の実施。8月は、青木村花火大会を盛り上げる為の会場周辺警備及び水打ちの実施。9月は、予定しておりました、長野県消防防災航空隊との合同訓練については、コロナ禍には勝てず訓練見送りとなりました。10月は、青木村消防団・上田市消防団・川西消防署と3機関合同の消火活動訓練を実施いたしました。11月においては、秋の火災予防運動を実施いたしました。コロナ禍で厳しい状況ではありますが、先輩方が築かれた青木村消防団の伝統を大切にしていきたいと考えております。また、あわせて団員の皆さんが、楽し

く活動出来るような環境づくりを行いながら団運営をしてまいりたいと考えております。最後に、これから火気を取り扱う機会が多くなる季節を迎えます。皆様のご協力が無ければ無火災であることはできません。引き続き火の取り扱いには十分に注意していただきますようお願い申し上げます。



あなたも消防団に参加しませんか？  
地域の安心・安全のため  
共に頑張りましょう！



お問い合わせは青木村役場総務企画課（NTT・情報電話共通 49 — 0111）まで。



第1分団ポンプ操法



第1分団ラッパ吹奏

6月19日(日)に予定していた消防ポンプ操法上小大会及び上ラッパ吹奏大会が新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったことを受けて、5月29日(日)に予定していた青木村ポンプ操法大会及びラッパ吹奏大会においても中止となりました。

ただ、新型コロナウイルス感染症の影響により団員が集まれる機会がほとんど無い中であり、感染対策を



第2分団ポンプ操法

講じながら集まれる機会を作りたい、消火活動における基本的な操作や確認、消防団全体の組織力の向上、有事の際における連携した消火活動ができるようになるの思いから、6月12日(日)に文化会館駐車場にてポンプ操法訓練・ラッパ吹奏訓練発表会を計画しました。

内容は、ポンプ操法に準じた消火訓練・ラッパ吹奏訓練の発表会であり、感染対策の観点から来賓及び署員は呼ばず、各分団・隊・

班は時間を分けて発表会を行いました。

ポンプ操法訓練においては、実際の火災を想定し、文化会館駐車場に火点を設置し、団員が離れたところから実際に積載車で駆けつけ消火活動を行うという大会形式とは違う方法で行いました。ラッパ吹奏訓練は、ポンプ操法訓練が終了した後に分団ごと発表を行いました。

新型コロナウイルス感染症がまん延してからこのような訓練が全くできない期間が長く続き、久しぶりの訓練になりましたが、発表会に向けて早朝や夜間に団員が練習に励む姿や、当日真剣に取り組んでいる姿を久しぶりに見ることができ、とても有意義な訓練を行うことが出来ました。団員のご家族におかれましても、このような状況の中、早朝や夜間の練習にご理解いただきこの場をお借りして御礼申し上げます。



ポンプ車班ポンプ操法



第2分団ラッパ吹奏

# 上田市消防団・青木村消防団合同火災想定訓練を行いました

令和4年10月2日(日)

午前7時より、当郷区日向団地周辺(大法寺下)にて上田市消防団・青木村消防団合同火災想定訓練を行いました。

この訓練の目的は、川西消防署と上田市消防団・青木村消防団がお互いに協力し合い、実践的な機械運用や役割分担を学び、技術向上を図るとともに、各機関の連携を高め、消火活動を迅速かつ円滑に行えるよう訓練することです。



訓練本部



防火水そうからの送水(第2分団)

訓練の内容は、上田市と青木村の境付近で山林火災が起きたことを想定し、上田市消防団と青木村消防団で消火活動にあたるものです(今回は大法寺下で火災が発生したことを想定)。防火水そうから、青木村消防団第2分団・青木村消防団第1分団・上田市消防団第18分団へと中継を行い、火点付近にいる川西消防署タンク車に送水を行うものです。



第1分団から第18分団への中継

現場の団員への無線連携や川西消防署・上田市消防団との情報連携について青木村消防団としても学ぶことが多く、本当に有意義な訓練を行うことが出来ました。他の消防団との合同訓練を行うことは初めての試みでありましたが、今後もこのような訓練を継続して行い、さらに連携強化できる



川西消防署・上田市消防団・青木村消防団の一斉放水

ようにしていきたいと考えております。今回の訓練を快く受け入れ協力していただいた早川当郷区長はじめ地元企業や住民の皆様、福澤団長はじめ上田市消防団の皆様、名和署長はじめ川西消防署の皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。



上田市・青木村合同ラッパ隊



訓練後の終了式

# 総務省消防庁貸与車両 お披露目式を行いました

令和4年5月15日(日)  
に青木村文化会館にて北村  
村長・清水長野県会議員・  
居鶴消防委員長はじめ消防  
委員の方々・名和川西消防  
署長をお招きして総務省消  
防庁貸与車両お披露目式行  
いました。



この総務省貸与車両は、  
可搬ポンプやチェーンソー  
や電動カッター等を常備し  
ており、災害での本部指揮  
車両として運用を開始して  
おります。また、付属され  
ているものとして、水消火  
器や簡易水そうやAED、



教育用のVR機器もござい  
ます。  
有事の際や広報等での本  
部指令車のほか、子どもた  
ちへの教育用車両にもなり  
ます。子どもたちへの消防  
団の活動をもっと知ってい  
ただけるようこの車両を  
使ってアピールしていきたい  
と思います。

## 青木村消防団へようこそ！

令和4年度青木村消防団新入団員より  
ひと言ずつ頂きました。

### ■第1分団

岩下 陽輝さん (20歳)



今年度か  
ら第1分団  
当郷部に入  
団しました

岩下陽輝です。私は青木村  
出身で地元で貢献したいと  
思い入団させていただきました。

私の父が消防団員として  
活動していたのもあり自分  
自身もこれから地域の住民  
の方、団員からも期待に応  
えられるように頑張りたい  
と思います。また今年から  
社会人生活が始まり色々  
と不慣れな所があると思い  
ますが、自分自身成長でき  
るように精進してまいりま  
す。何卒宜しくお願い致し  
ます。



### ■第1分団

小林 貴史さん (28歳)



この度、  
第1分団殿  
戸部に入団  
しました小

林貴史です。生まれ育つて  
きた青木村のために何かし  
たいと思い、消防団に入団  
させていただきました。消  
防団の活動は身近で小さい  
頃によく見た記憶がありま  
す。特に近所で火事が発生  
してしまつたとき、活躍さ  
れていた消防団の方々の姿  
がとても印象に残っていま  
す。地域の方々が安心して  
暮らせる為にも今度は自分  
が精一杯頑張らせて頂きた  
いと思います。ご指導のほ  
どよろしく願ひします。



※年齢は令和4年12月1日現在